

3月20日、いなべ市藤原町鼎地区の今年度、最終活動（第8回）を終えました。

午前中は、地区の女性部の方々と、自分案山子づくり。衣装から骨格、頭、手、足、表情まで、自分づくりに挑戦しました。先輩方の親切な指導のもと、2時間ほどで、素晴らしい案山子が完成。学生は就職などもあり、なかなか地区を訪れることが難しくなりますが、分身案山子が地区の一員に。

お昼前からは学生の活動修了式。卒業式並のセレモニーに涙も（活動証明書をお渡ししました。）。地区の方々と学生の距離はとて近くなり、別れを惜しむ声もありました。昼食には手打ちそばや、そばのお好み焼を食べ、1年間の振り返りを行いつつ、思い出話。

午後からは、自分案山子の設置。鼎ハウス前に仁王立ちの案山子。カップルにお薦めを狙い！ちょっと遊び心で。多くのカップルが鼎ハウスを訪れ、夢を実現させてほしいという願いを込めて。

1年間の活動は本当にあっという間に過ぎ去り、さまざまな活動の軌跡を残すことができました。地区の皆様、いなべ市役所の皆様、本当にありがとうございました。そして、参加してくれた5名の学生の皆さん、お元気で。



終了式の様子



活動拠点での一枚